

教 育 委 員 会 臨 時 会 議 事 日 程

令和2年9月18日（金）午前10時00分

- 1 会議録の承認
- 2 一般報告・その他報告事項
新型コロナウイルス感染症への対応について
令和3年「成人の日」を祝うつどい 開催内容について
- 3 請願等審査
受理番号45 教科書採択に関する要望書
- 4 審議案件
教委第30号議案 教職員の人事について
教委第31号議案 教職員の人事について
- 5 その他

教育委員会臨時会 一般報告

1 市会関係

- 9/8 本会議（第2日）一般質問
- 9/9 こども青少年・教育委員会
- 9/16 本会議（第3日） 議案議決、決算上程・決算特別委員会設置・付託
決算第一・決算第二特別委員会（審査日程等協議）
- 9/17 郊外部再生・活性化特別委員会

2 市教委関係

(1) 主な会議等

(2) 報告事項

- 新型コロナウイルス感染症への対応について
- 令和3年「成人の日」を祝うつどい 開催内容について

3 その他

新型コロナウイルス感染症への対応について

1 学校の様子について

(1) 修学旅行等支援事業

ア 9月補正

第3回市会定例会において「修学旅行等支援事業」を含む9月補正予算が議決されました。修学旅行等の行事を実施する場合の看護師等の同行費用と、中止等を決定した場合のキャンセル料の公費負担を行ってまいります。

(公費負担の主な内容)

- 宿泊行事を実施する場合の看護師等同行費用
- 宿泊行事の中止等によるキャンセル費用（企画料及び取消料）
 - ・令和2年4月まで遡及して対応
 - ・実施直前に、参加予定者に陽性者や濃厚接触者が出た場合のキャンセル費用
 - ・行事は実施するが、家庭の判断により参加しなかった児童生徒のキャンセル費用

イ 現状調査

公費負担に先立ち、修学旅行等の宿泊行事の実施検討状況について調査を実施します。

ウ 実施した学校の様子

- ・宿泊部屋を増やして1部屋あたりの人数減、移動の際のバス増便。
- ・電車移動からバス移動への変更、観光客の多い見学先を避けて、ハイキングを実施。立寄り先、宿泊先施設や受入れ自治体から感謝のメッセージをいただいている。
- ・食事を部屋食にする、入浴は少人数で、時差をつける等の対応。
- ・これまでに感染症が疑われるような症例、対応はなく、帰着後も元気に登校している。

(2) 運動会・体育祭の実施状況について

ア 小学校運動会・中学校体育祭 開催月一覧 (8/31 現在)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	中止	計	※複数日設定
小	16	244	46	1	0	0	0	33	340	7校
中	47	57	3	0	0	3	4	32	146	1校

※ 低・高学年で実施日を複数日に分けて実施

イ 実施にあたっての工夫等

- ・集団演技を中止するなど、競技種目を絞って開催。
- ・応援について、応援団以外は声を出さずに拍手のみでの参加。
- ・保護者見学は人数を制限したり、時間を区切っての入替制にするなどルールを設ける。
- ・来賓席、敬老席を設置しない。
- ・児童生徒は、教室でモニター観覧し、出番になったら校庭に出て行く。 他

裏面あり

2 教職員・児童生徒の新型コロナウイルス感染状況

前回の報告以降の教職員の感染者は3人、児童生徒の感染者は20人です。

(感染者が17人となった市内小学校については、8月31日～9月13日まで、休校しました。)

なお、令和2年6月1日の学校再開以降の教職員の感染者は11人、児童生徒の感染者は52人となっています。

3 感染者が17人となった市内小学校について

当該校は、8月31日～9月13日まで休校しました。学校再開にあたり学校施設の消毒を再度実施し、9月14日から学校を再開しました。

14日は、全校放送朝会で、校長、児童支援専任教諭、養護教諭がそれぞれの立場から、新型コロナウイルス感染症に関するお話をしました。その後各学級担任から発達の段階に応じ、具体的な感染予防に係る行動や人権への配慮を大切にしよう話をしました。学習は通常通り、落ち着いた様子で進んでいました。

横浜市立小学校1校における感染者の複数発生に伴う臨時休校について（第2報）

横浜市立小学校1校において、新型コロナウイルス感染症に感染している学校関係者が複数いることが確認された学校で、さらに7名の児童が感染していることが確認されましたので、9月13日（日）まで休校することとします。

1 経過

8月30日（日）教員 感染確認（既報）

8月31日（月）講師 感染確認（既報）

9月1日（火）児童 感染確認（既報）

9月1日（火）当該クラス児童PCR検査実施（既報）

9月3日（木）児童及び教職員全員※（9月1日検査実施者を除く）にPCR検査実施

9月3日（木）当該クラス児童7名 感染確認

※ 9月3日（木）実施のPCR検査の結果はまだ判明していません。

2 学校としての対応

学校は、9月1日（火）のPCR検査の結果、児童7名の感染者を確認しました。

8月31日（月）からの臨時休校を9月13日（日）まで延長します。今後も保健所の指示に従い、対応してまいります。

（参考：9月4日現在の当該校の感染状況）

教員：1名 講師：1名 児童：8名

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先

教育委員会事務局健康教育課長 永井 隆 Tel 045-671-3234

横浜市立学校教員の新型コロナウイルス感染について

横浜市立学校教員が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。

1 当該職員に関する情報

- (1) 年代：30歳代
- (2) 性別：女性
- (3) 職種：中学校教諭
- (4) 居住地：横浜市
- (5) 同居家族：あり
- (6) 経過：8月30日（日）発熱（37.0℃）倦怠感、咳、鼻汁、自宅療養（以降、同様）
（発症日）
8月31日（月）発熱（36.8℃）
9月1日（火）発熱（36.8℃） 医療機関受診。副鼻腔炎と診断
9月2日（水）発熱（37.2℃）
9月3日（木）発熱（37.2℃）
9月4日（金）発熱（37.1℃） 医療機関受診。抗原検査を受検し陽性判明
- (7) 当該教員の行動
日頃から生徒の前ではマスクを着用して勤務していました。
- (8) 濃厚接触者について
区福祉保健センターによる積極的疫学調査の結果、学校内に濃厚接触者はいませんでした。

2 学校としての対応

学校内に濃厚接触者はいないことから、休校措置はありません。
消毒については、区福祉保健センターの指導に基づき実施済みです。

3 市立学校教職員の感染状況（9月5日現在の累計）

9人目

<参考>

市職員の感染状況（9月5日現在の累計）
27名

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先			
(教職員に関すること)	教育委員会事務局教職員労務課担当課長	石川 達治	Tel 045-671-4059
(学校としての対応に関すること)	健康教育課長	永井 隆	Tel 045-671-3234

横浜市記者発表資料

令和2年9月11日
教育委員会事務局教職員労務課
健康教育課

横浜市立学校教員の新型コロナウイルス感染について

横浜市立学校教員が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。

1 当該職員に関する情報

- (1) 年代：70歳代
- (2) 性別：男性
- (3) 職種：中学校教員（非常勤）
- (4) 居住地：横浜市
- (5) 同居家族：あり
- (6) 経過：9月8日（火）平熱。出勤。帰宅後発熱（39℃）（発症日）
9月9日（水）平熱。勤務不要日。自宅療養
9月10日（木）平熱。出勤後、授業前に気分が悪くなり、救急車で医療機関へ搬送され、肺炎と診断。PCR検査受検し、陽性判明
※現在、入院中です。
- (7) 当該教員の行動
日頃から生徒の前ではマスクを着用して勤務していました。
- (8) 濃厚接触者について
区福祉保健センターの積極的疫学調査の結果、濃厚接触者はいませんでした。

2 学校としての対応

9月11日（金）は、区福祉保健センターの調査のため臨時休校としましたが、14日（月）から再開予定です。

消毒については、区福祉保健センターの指導に基づき実施済みです。

3 市立学校教職員の感染状況（9月11日現在の累計）

10人目

<参考>

市職員の感染状況（9月11日現在の累計）

30名

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先

(教職員に関すること)	教育委員会事務局教職員労務課担当課長	石川 達治	Tel 045-671-4059
(学校としての対応に関すること)	健康教育課長	永井 隆	Tel 045-671-3234

横浜市記者発表資料

令和2年9月15日
教育委員会事務局教職員労務課
健康教育課

横浜市立学校教員の新型コロナウイルス感染について

横浜市立学校教員が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。

1 当該職員に関する情報

- (1) 年代：50歳代
- (2) 性別：男性
- (3) 職種：高等学校教諭
- (4) 居住地：神奈川県内（横浜市内）
- (5) 同居家族：あり
- (6) 経過：9月13日（日）平熱。勤務不要日。保健所から濃厚接触者の連絡あり
9月14日（月）平熱。医療機関を受診し、抗原検査を受検し、陽性判明
※最終出勤日は9月11日（金）です。
- (7) 当該教員の行動
日頃から生徒の前ではマスクを着用して勤務していました。

2 学校としての対応

検査日前2日以降の出勤がなく、学校内に濃厚接触者はいないことから、休校措置はありません。
学校の消毒については、実施済みです。

3 市立学校教職員の感染状況（9月15日現在の累計）

11人目

<参考>

市職員の感染状況（9月15日現在の累計）

32名

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先			
(教職員に関すること)	教育委員会事務局教職員労務課担当課長	石川 達治	Tel 045-671-4059
(学校としての対応に関すること)	健康教育課長	永井 隆	Tel 045-671-3234

令和3年「成人の日」を祝うつどい 開催内容について

「成人の日」を祝うつどいについては、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで、令和3年1月11日（月・祝）に横浜アリーナ及びパシフィコ横浜ノースの2会場それぞれ4回ずつ、計8回の式典を開催します。

また、当日の式典の様子を横浜市ホームページにてライブ配信します。

式典の詳しい内容は12人の新成人からなる実行委員会とともに検討中です。12月頃に改めてお知らせします。

1 概要

(1) 会場、式典時間、対象区

	開場時間	開催時間	会場	対象区
第1回	9:30	10:30~10:45	横浜アリーナ	港北・都筑
			パシフィコ横浜ノース	神奈川・保土ケ谷
第2回	11:30	12:30~12:45	横浜アリーナ	青葉・緑
			パシフィコ横浜ノース	旭・西
第3回	13:30	14:30~14:45	横浜アリーナ	泉・港南・栄・瀬谷
			パシフィコ横浜ノース	金沢・中
第4回	15:30	16:30~16:45	横浜アリーナ	鶴見・戸塚
			パシフィコ横浜ノース	磯子・南

※感染リスクを考えて参加を見送る新成人のために、式典を横浜市ホームページにてライブ配信します。

(2) 対象者

平成12年(2000年)4月2日から平成13年(2001年)4月1日までの出生者で、市内に住民登録をされている方

(3) 例年からの主な変更点

- ・サーモグラフィーによる検温、アルコール消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保、参加者のマスク着用等、感染防止対策を行い開催します。
- ・ゲスト等からのお祝いメッセージは、プロローグとして式典開始前に放映し、式典時間を短縮します。

	プロローグ	式典(15分)					
時間(分)	15分	1	2	3	3	3	3
プログラム (案)	横浜ゆかりの 著名人からの メッセージ映像	式開始	国歌	市長挨拶	議長挨拶	新成人の誓い	横浜市歌

2 その他

- ・今後の感染状況等により、式典が中止となる場合もあります。
- ・入場券は12月中旬頃に対象者へ郵送します。

横浜市教育委員会
教育長
鯉淵 信也 様



2020年8月20日

受理番号 45

横浜市旭区白根

教科書採択に関する要望書

日々、横浜の教育にご尽力戴きご苦労様です。
2020年の教科書採択も終わりました。
今回の教科書採択に関して次回の採択について下記の項目を要望いたします。

- 1 教科書採択の傍聴の人数を横浜の人口に比例して増やして下さい。
今まで、何回も要望してきました。いろいろ口実を言いますが、川崎、藤沢、鎌倉市などにおいては、20人 以上です。会場がない市は他に移して市民の要望に答えています。
新市庁舎は、市民の為にあるものでしょう。子や孫がどんな教科書で学ぶか市民は関心があります。
- 2 抽選に漏れた人は「インターネットで」という事でしたが、インターネットでは、声は良く聞こえましたが委員が名前を言いそびれたり、顔の表情が見えません。次回はインターネット中継をやめて多くの市民が傍聴できる会場を確保してください。
- 3 教科書名前を言い発言する委員もありましたが、社会科の歴史では、発言は3人のみでした。教育委員は公人で報酬も私たちの税金で受けています。「どの教科書が良いか」明言する義務があります。記名投票で採択するように要望します。
- 4 教科書採択を18区一括で決めるのは辞めて、学校ごとか地域ごとにして下さい。
横浜は、巨大都市です。地域差もあります。是非以前のように戻して審議して戴き採択して下さい。

5 今回、冒頭に「教科書展示会のアンケートはファイルしてみています」など説明がありました。教師の意見も聞いているような説明でした。しかし、忙しい教師がじっくり読む時間は保障されていないのでしょうか。教師にとって教科書は大工のカンナのようなものです。教師の声を十分聞く時間を取って下さい。

教育委員は「静謐な環境で教科書を選びたい」といいました。無言電話があったり、との発言もありました。無論そういう事は良くありません。しかし、教育委員も公人です。市民の声を聞く機会を設けて欲しいと思います。横浜の子ども達の先々、将来を担う若者を育てていく教育委員は、まず現場の教師の声、悩みを聞くのが大事と思います。残念ながら、横浜で教員免許をとりながら他市、他県で教師になる方がいると聞きます。教育委員はその原因も探って頂きたいと思います。

以上